

(様式第2号)

団体概要書

(その1)

|              |  |                        |   |
|--------------|--|------------------------|---|
| 団体名          | (ごおうみどりのきしだん)<br>蔵王緑の騎士団   | 団体の種別<br>(○をつける)       | NPO法人 ○各種団体<br>連合体                                      |
| 主たる事務所の所在地   | 〒999-3115<br>ト山市高野字念仏檀 107-6   | 連絡先                    | 電話 080-6053-2708<br>FAX<br>eメール konno@krc.biglobe.ne.jp |
| 代表者職・氏名      | (おかざきこういち)<br>団長 岡崎 紘一   | 会員数等                   | 個人会員数 32人<br>団体会員数 団体人<br>賛助会員数 人<br>専従職員数 人            |
| 設立年月(活動開始年月) | 平成17年10月   | (NPO法人の場合)<br>認証(認定)年月 | 年 月   |
| 団体の設立目的      | 蔵王山を中心とする森林環境保全活動  |                        |   |
| 活動分野         | ※下記「活動分野」から1つずつ選択<br>【主たる分野】 環境の保全<br>【従たる分野】 子どもの健全育成   | 主な活動地域                 | 上山市及び山形市  |
| これまでの活動実績    | <p>(主なもの) ※活動年月・活動内容がわかるように簡条書きで記載してください。</p> <p>令和5年2月 自然観察(冬)<br/>令和5年3月 森林ボランティア養成講習会<br/>令和5年4月 青少年支援、ワークショップ活動<br/>令和5年5月 幼児森林散策支援、青少年支援<br/>令和5年6月 自然観察(春) 森林パトロール、青少年支援<br/>令和5年8月 こまくさ分校開放、坊平つつじ園整備<br/>令和5年10月 自然観察(秋)、幼児森林散策支援</p> <p>※直近5か年の主な活動実績を記載してください</p> <p>(行政、企業、他団体との協働実績) ※活動年月・活動内容・協働相手がかかるように簡条書きで記載してください。</p> <p>令和5年3月 森林ボランティア養成講習会 国山形森林管理署<br/>令和5年4、6月 青少年支援 東海大山形高等学校<br/>令和5年5、10月 幼児森林散策支援 千歳認定こども園</p> |                        |   |
| 事業年度         | 10月 1日 から 9月 30日   |                        |   |
| ホームページ       | 有 (URL: ブログ名: こちら蔵王緑の騎士団です)  |                        |   |
| 機関紙          | 無  |                        |   |

- |                   |                |                  |
|-------------------|----------------|------------------|
| 1 保健・医療・福祉        | 8 災害救援         | 15 科学技術の振興       |
| 2 社会教育            | 9 地域安全         | 16 経済活動の活性化      |
| 3 まちづくり           | 10 人権擁護・平和の推進  | 17 職業能力開発・雇用機会拡充 |
| 4 観光の振興           | 11 国際協力        | 18 消費者の保護        |
| 5 農山漁村・中山間地域の振興   | 12 男女共同参画社会の形成 | 19 市民活動支援        |
| 6 学術・文化・芸術・スポーツ振興 | 13 子どもの健全育成    | 20 その他           |
| 7 環境の保全           | 14 情報化社会の発展    |                  |

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p>寄付を受けて取り組みたい事業の概要</p> | <p>※どのような課題解決のために、どのような事業を行いたいのか分かり易く記載してください。</p> <p>山形県は豊かな森林資源に恵まれています、その豊かな環境に触れる機会が年々減少していると思います。</p> <p>これまで森林環境を支えてきた山間地域も高齢化が進み、山の恵みである山菜等についても知る機会が少なくなっています。</p> <p>特に、幼少児や若い世代の山菜離れは顕著です。</p> <p>山菜は、究極の在来作物です。</p> <p>全ての栽培作物は、天然の山菜等がルーツです。</p> <p>山菜には「えぐみ・にがみ」がありますが、山菜の美味しさは、この「えぐみ・にがみ」です。幼少期にこの味を体験しないと、大人になっても山菜の味を知る機会は無くなってしまいます。</p> <p>現に、若い世代の山菜離れが進んで、幼児はなおさら進んでいます。</p> <p>このこのため、子供と家族を対象にした安心安全な食育の場として、無農薬・有機栽培の、仮称【蔵王こまくさ食育山菜園】を整備するものです。</p> <p>園地造成・植え付け体験・草取や管理体験・収穫体験・調理体験と、一連の体験を行います。</p> |
| <p>県民・企業へのPR</p>         | <p>※県民・企業に向け、団体をPRするメッセージを記載してください。</p> <p>私たち「蔵王緑の騎士団」は、これまで成人を中心に、森林環境保全ボランティア活動を行ってきましたが、団員も高齢化が進み、年々活動を縮小しなければならない状況です。</p> <p>これまで団の活動は、個人主体で行ってきましたが、今後は広く県民・企業の方々を知って頂き、活動も広く賛同者を受け入れる必要があると考えています。</p> <p>この度の、山菜園を造成・開放する計画もその一環です。</p> <p>今まで、森林や山菜に興味や関心が無かった方々が、誰でも体験できる体験型山菜園を介して、森林の大切さや、食育として山の恵みを知る機会になればと思っています。</p> <p>蔵王緑の騎士団の活動の為の資金は、これまで県の緑環境税の活用や、団員の会費により運営しています。</p> <p>しかしながら、今回計画している体験型食育山菜園については、該当する補助事業等がありません。</p> <p>多くの県民や企業の皆様の応援をお願いしたいと思い、社会貢献活動促進基金団体登録申請をしました。</p>                     |

この申請書に記載している事項に間違いはありません。

また、当団体は、山形県社会貢献活動促進基金実施要領第8条に規定する申請団体の要件を満たしています。

令和 6年 2月 9日

団体名 蔵王緑の騎士団  
代表者職氏名 団長 岡崎 絃一